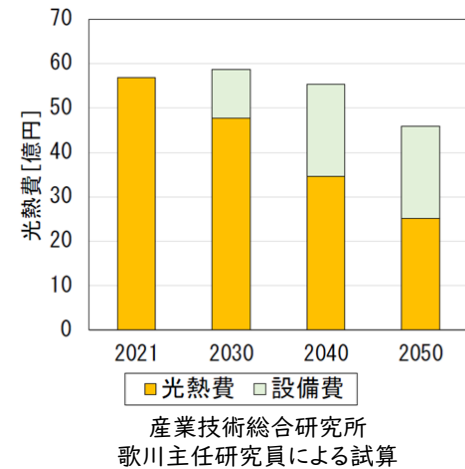


地域経済へのメリット

- 光熱費
省エネ設備や太陽光発電設備を導入することで、光熱費と設備費の合計は長期的に現状の光熱費よりも減少していくことが、試算により示されています。
- 資金の循環
設備の設置や管理を町内の事業者が請け負えば、資金が町の中で循環するため、地域の発展や雇用の創出においてもメリットがあります。



光熱費と設備費を合わせても、将来的にはお得になります。設備管理を町内の事業者が行えば、町の経済活性化につながります。

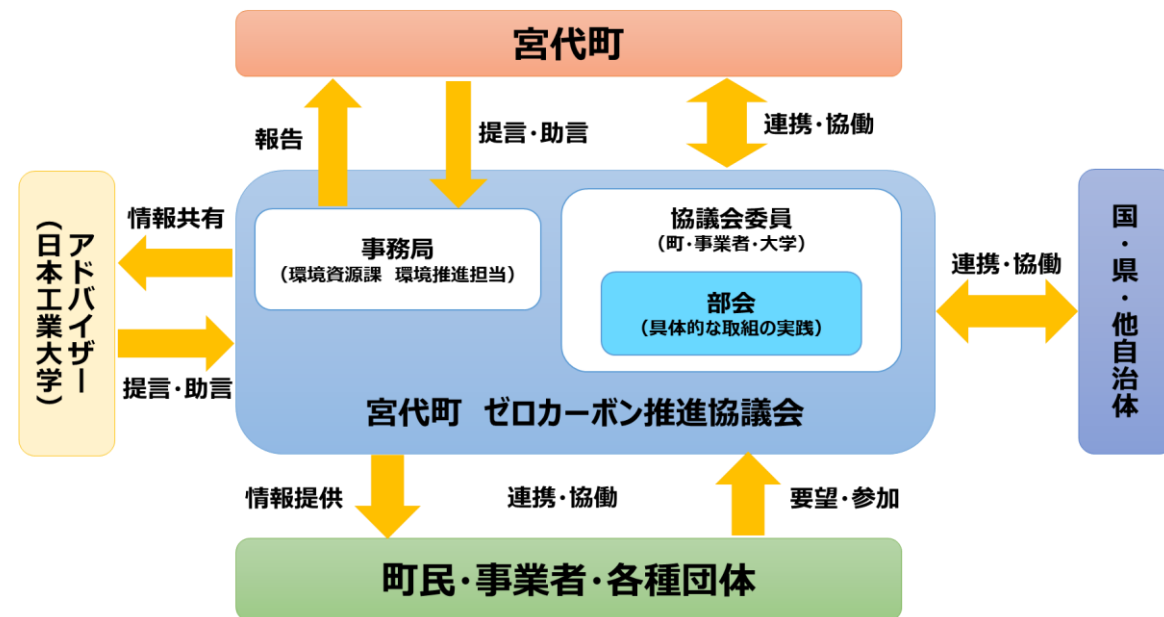


省エネや太陽光発電により、光熱費は現状から大きく下がります。



計画推進体制

本計画は、町、事業者、日本工業大学で構成された「ゼロカーボン推進協議会」を中心に推進していきます。加えて、「部会」を通して具体的な取組について検討・実践し、町民や事業者に波及させていくことを目指します。



目標達成のためには皆様のご協力が必要です。
町、町民、事業者で一丸となり、脱炭素化に向けて取り組んでいきましょう！

宮代町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）概要版

発行：令和7年3月 編集：環境資源課 環境推進担当
電話：0480-34-1111（代表） 内線：293、294、295（2階15番窓口）
ファックス：0480-34-1093

宮代町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）概要版

計画の目的

- 地球温暖化による世界的な気温上昇や異常気象が進行しています。
 - 宮代町においても、猛暑や大雨等による生活への悪影響が懸念されます。
- ➡温暖化の原因であるCO₂の排出を町全体で削減していくとともに、温暖化の影響から一人一人の暮らしを守っていくために、「宮代町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。

計画の目標

CO₂排出量の削減目標

- 2030年度までに、町内のCO₂排出量を **50%削減** します（2013年度比）。
 - 長期目標として、2050年度までに町内のCO₂排出量を **実質ゼロ** にします。
- ※宮代町は2023年に「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロにすることを表明しています。

再生可能エネルギーの導入目標

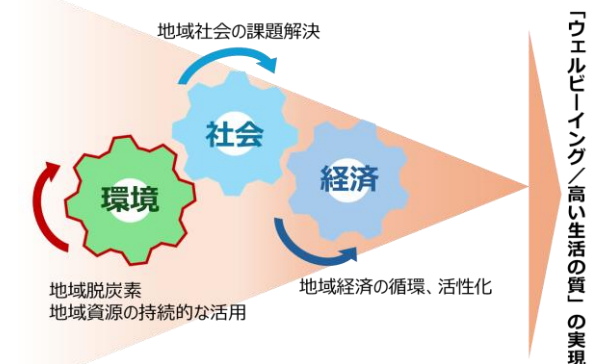
- 2030年度までに、再生可能エネルギーを **30,480MWh/年** 導入します。
- ※太陽光発電設備の設置や、他地域で発電された再エネ由来電力の導入等により、目標の達成を目指します。

将来像

「みんなで創る みんな輝く 脱炭素のまち 宮代」

町、町民、事業者で連携しながら目標達成に向けて取り組み、ゼロカーボンシティの実現を目指します。

また、少子高齢化や地域産業・経済の持続的発展といった町の課題にも目を向け、脱炭素化と並行して取組を推進します。



主体別の取組

町、町民、事業者ができる取組を、3つの方針ごとに整理しています。できることから一つずつ実践していきましょう。

町の取組

①省エネルギー

- 省エネに関する取組や補助制度の **情報提供**
- 事業者の **脱炭素経営に対する支援**
- 公共施設や公用車の **省エネ化**



家庭や事業者の
省エネ化を
サポートします！

②再生可能エネルギー

- 発電設備の設置や電力プラン等に関する **情報発信**
- 再エネ供給事業者等の **立地促進**
- 公共施設への **太陽光発電設備** 導入を推進
- **地中熱・太陽熱** の導入も検討



地中の一定の
温度を冷暖房に、
太陽の熱を給湯等
に活用します。

③総合的な温暖化対策

- ごみ削減、食品ロス、資源活用等について **普及啓発**
- 町、事業者、大学で連携し、具体的な取組を **実践**
- **自然災害や熱中症への対策**



町、事業者、大学で
「ゼロカーボン推進
協議会」を
設立しました。

町民の取組

①省エネルギー

- 電気やガス、ガソリン等の使用状況を **知る**
- 省エネ性能の高い家電への **買替**
- **断熱リフォームや窓の取替**
- 電気や水道等、身近なところから **節約**



エネルギー消費量を知り、分析



家計や節電にメリット！

②再生可能エネルギー

- **太陽光発電設備の設置**
- 再エネ由来電気を購入する **電気プランへの切替**



再エネ由来電気プランについて
出典：再エネスタート（環境省）

③総合的な温暖化対策

- エコバッグやフリーマーケット等を活用した **ごみの削減**
- 環境関連のイベントや体験活動への **参加**
- **環境ラベル** の付いた食品や電化製品を選ぶ

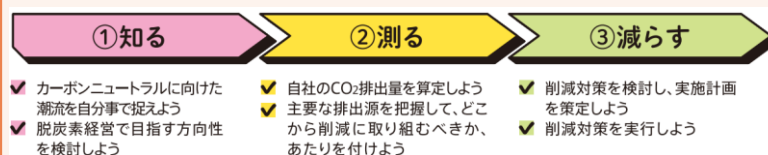


環境ラベルの例
出典：再エネスタート（環境省）

事業者の取組

①省エネルギー

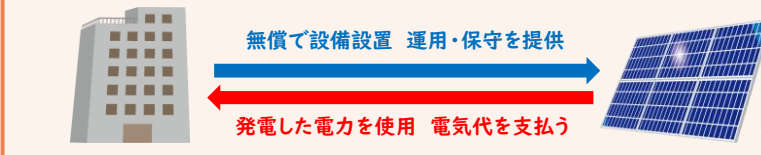
- 電気やガス、設備等のエネルギー使用状況を **分析**
- 分析をもとに効果的な **省エネ対策** を実施
- 照明や空調を省エネ性能の高いものに **更新**
- **脱炭素経営** の実践



脱炭素経営への取り組み方 出典：「脱炭素経営で未来を拓こう」（環境省）

②再生可能エネルギー

- 建物や敷地への **太陽光発電設備の設置**
- 再エネ由来電気を購入する **電気プランへの切替**
- 屋根や敷地を専門の事業者に貸し出し、発電設備の設置と電力購入ができる **「PPA」の活用**



③総合的な温暖化対策

- ペーパーレス化や食品ロス対策等による **ごみの削減**
- 資源物や使用済み製品の **回収・再利用**
- 社内への **環境教育** の推進
- 自社の温暖化対策について **社外にも周知**

